



千歳市教育委員会生涯学習課が主催する家庭教育セミナー「子育てには親育て」が3月12日、北ガス文化ホール中ホールで開催されました。作家の家田荘子さんが、取材で聞き取った家庭内暴力やいじめに苦しんだ子どもの体験談を講話し、市民55人が聴講。親の接し方を教訓としたほか、地域で子どもを見守る心構えを学びました。

## 家庭教育セミナー「子育てには親育て」作家・家田荘子さんが講話

冒頭、家田さんは自身が幼少期に受けた暴力やいじめの被害を告白。「親からは身体的・精神的暴力を受け、学校ではいじめを受け、命の否定までされました。誰にも相談できず、孤独でした。今でも手が肩より上に上がると体が反応します。怖さと辛さは忘れられませんが」といじめと暴力の影響を語りました。

続いて、暴力やいじめに苦しんだ子どもが薬物乱用や非行に至ったエピソードを講話。学校でいじめに遭った辛さを親に言えず薬物に依存した少年や、親に見捨てられ親族から暴力を受け続けた結果、自身が暴力を振るい少年院に入所した少女の体験を通じて「家庭に居場所をなくさないように」と呼びかけました。

家田さんは「大人を気遣うあまりに、辛い気持ちや悩みなどを伝えるタイミングを逃してしまおう」と子どもの心理を説明。「良い子だからと受け身で対応しないこと。日頃から会話を絶やさず、我が子に愛情がうまく伝わっているか意識してください」と訴えかけました。

また、家庭内暴力に悩む地域の子どもの助け方方法として「あいさつ」を推奨。「子どもと顔見知りになることで、身体の異変に気付いたり、心を開いてもらうきっかけになります」。さらに、育児の悩みを抱える親に向けて「一人で悩み続けた結果、不本意に家庭内暴力をしてしまう場合があります。信頼できる人や市などに相談しましょう」と語りかけました。

千歳市では、児童虐待や子育ての悩みについて、誰もが匿名で相談が可能なです。問合せは、千歳市子ども家庭課児童相談係 ☎24・0935 または児童相談所全国共通ダイヤル ☎189まで。

(編集部 木山)



## 公立千歳科学技術大学公開講座 森と水と人との関わりを 探求する「水文学」

公立千歳科学技術大学の公開講座「森と水と人との関わりを探求する水文学(すいもんがく)」が3月12日、オンラインで開催されました。当日は、34人が受講。森林の環境が水資源(人間が利用できる水)に与える影響を研究する「森林水文学」の専門家・井手淳一郎准

教授(応用化学生物学科)が概要を講義しました。講座では、社会生活に密接した「治水」「水質」「エネルギー利用」をテーマにレクチャー。初めに、森林が治水に果たす役割について「河川の濁水や洪水の緩和に役立つことは古くから知られてきました。科学的な検証は20世紀に入ってから始まりました。未だ議論の途上です」と研究の現状を説明しました。

続いて、河川の水質を豊かにする森林の土壌について解説。「人工林は適正な管理が必要で、間伐が不十分だと土壌が育たず、雨などで栄養源となる有機物が流れ出てしまいます」。また、2018年の北海道胆振東部地震で被災した厚真町・頗美宇川(はびろがわ)源流部を調査した学生の卒業研究を紹介し、「森林土壌の崩壊地は、森林が残った地点に比べて土壌や河川に含まれる有機物量が少ない」と役割を強調しました。

最後に、水の流れを利用した再生可能エネルギー「小水力発電」を解説。「日本の河川は水の勢いが非常に強い。山間部の急峻な地形も相まって、他のアジア地域同様に適しています」と話し、自身がインドネシアの山岳部で展開する小水力発電プロジェクトを紹介しました。

井手准教授は、小水力発電の魅力を「オフグリッド(電力会社の配電網から独立した分散型電源)の電源として利用できる」とアピール。現在、オフグリッドの水力発電(王子製紙千歳第一発電所)を利用している支笏湖地域を例に挙げ「災害時にも強いインフラです。持続可能な社会を構築するためにも必要」と提言しました。

井手准教授は、小水力発電の魅力を「オフグリッド(電力会社の配電網から独立した分散型電源)の電源として利用できる」とアピール。現在、オフグリッドの水力発電(王子製紙千歳第一発電所)を利用している支笏湖地域を例に挙げ「災害時にも強いインフラです。持続可能な社会を構築するためにも必要」と提言しました。

(編集部 木山)

## 千歳市環境整備事業協同組合が 小学校の除排雪ボランティア

千歳市環境整備事業協同組合(上長都4)は3月22日、市内の小学校16校を対象に、敷地内の残雪を無償で除排雪する「除排雪ボランティア」を行いました。同組合は例年、市内の児童福祉施設を対象に除排雪ボランティアを行っていますが、小学校での実施は今回が初めて。組合の除雪部会に加入する34事業者から約60人が参加し、今冬災害級の大雪に見舞われた小学校を除雪しました。

当日は、朝9時30分から作業を開始。桜木小学校(自由ヶ丘7)では、五十嵐常務理事が「安全運転、安全作業をお願いします」と挨拶した後、駐車場や児童玄関前ロータリーなどの除排雪作業をスタートしました。

除雪作業では、シヨベル型の除雪車が雪山を崩して掘り上げ、待機中のダンプトラックにクラクションで合図。荷台に雪を積み込んで除雪を行いました。続いて、ダンプトラックが積載した雪を近隣の堆積場まで運んで排雪。チームワークで作業を繰り返し、残雪の山を取り払いました。

五十嵐常務理事は、大雪に見舞われた今年の除排雪作業について「市内3カ所都・流通・向陽台の雪堆積場がひっ迫し、生活道路の除排雪にも大きな影響が出ました」と説明。初めてボランティアで行った小学校の除排雪について「卒業式後の振替休日を利用して、入学式・始業式に間に合うように行いました。来年度も、緊急性が高い場合は実施を検討します」と話していました。

桜木小学校の重山麻人教頭は「教職員だけでは除雪作業が間に合わず、大変助かりました。今年の冬は通学路の見通しが悪く、保護者の皆さんも登下校の見守りなどを行ってくれました。困ったときの助け合いですね」と感謝の気持ちを伝えました。

(編集部 木山)



## 自宅から1時間から2時間圏内の地元または近隣への宿泊観光をおすすめ! 地元再発見!! 丸駒温泉グループでマイクロツーリズム

今だけ どうみん 限定

支笏湖一望 朝日で「ととろう」秘湯宿

プランから **5,000円** 割引

どうみん割

※販売数に限りがございます。予めご了承下さい。

詳細・ご予約はコチラから

大正4年創業

湖畔の宿 支笏湖 **丸駒** 温泉旅館

丸駒温泉 Q 検索

<https://www.marukoma.co.jp/>

TEL 0123-25-2341

千歳市幌美内7番地

全室温泉付客室 夕日を眺め味わうイタリアンディナー

プランから **5,000円** 割引

どうみん割

※販売数に限りがございます。予めご了承下さい。

詳細・ご予約はコチラから

LAKESIDE VILLA **翠明閣** SUIMEIKAKU

翠明閣 Q 検索

<https://www.suimeikaku.jp/>

TEL 0123-25-2131

千歳市支笏湖温泉